

Vantage

Loudspeaker system



YG 社の誇る様々な最先端技術は上級機種同様、Vantage へも惜しみなく投入されています。

■ ViceCoil™ (低域用インダクター)

低域を受け持つコイル (インダクター) は、膨大な電流を処理しなくてはなりません。

コイルに大容量の電流が通過する際、電流シグナルの多くが振動となってロスしてしまいます。

設計/開発の全てを司る Yave Geva がこの問題を解決するにあたり大きく影響した技術が、日本の誇るリニアモーターカーに搭載される駆動モーターの振動排除理論でした。

モーターに使用されるコイルの巻き法、コアの固定方式を参考に ViceCoil™ インダクターを具現化したのです。

従来のコイルに対しリニアリティは 60%、残響損失率は 24% と飛躍的な向上を達成したばかりか、駆動するパワーアンプへの負荷も大幅に低減する事に成功しました。

■ Billet Core™ (アルミニウム削り出しドライバー・ユニット)

ミッド・ウーファー、ウーファーユニットには、航空機グレード・アルミニウムの塊より慎重な削り出しによって産み出される、同社独自の Billet Core™ ドライバーを搭載しています。

驚異的な強度：重量比、そして垂直耐荷重 300kg 以上と俄かには信じられない特性を誇るこの自社開発/生産からなるダイアフラムは、再生全周波数帯域に於いて正確無比なフォーカス再現への大敵である分割共振すら根底から排除しています。

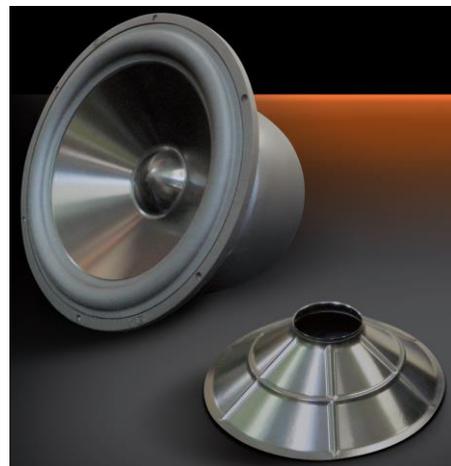
ウーファーには Kipod 2 の後継機である証とも言える 22 cm 口径を採用。

ViceCoil™ インダクターのリニアリティを相まって、如何なる低域信号も確実に再生します。

ツイーターには ForgeCore™ システムが採用されています。

小口径であるツイーター・ユニットに於いてモーターシステムは駆動源であると同時にエンクロージャとしての役割も担います。

YG 社では、このモーターシステムを洗練された 3D ジオメトリに基づき CNC 切削する事でマグネット形状から発生する内部定在波を追放し、大幅な歪み削減、劇的な音質向上を達成しています。



■ DualCoherent™ (フィルター・テクノロジー)

YG 社の技術力が唯一無二である所以と言っても過言ではない、同社独自のアルゴリズムによってのみ達成できるネットワーク回路です。

フェイズ (位相) /SPL (周波数特性) を同時に最適化する事を可能にした、世界唯一の自社開発ネットワーク・ソフトウェアにより、比類なき位相特性と周波数特性を具現化した Dual Coherent™ フィルター。

超低域信号を最低限の位相ズレにて制御するのみならず、駆動アンプに対しての負荷負担等、考慮しなくてはならない問題を全て解消。

他の追従を許さない、全帯域に渡る完璧な位相特性と周波数特性を見事に両立させる事に成功しました。

ネットワークには自社開発/製造による中空トロイダル・インダクター ToroAir™ を Vantage へも採用。

この独創的なインダクターはクロス・トークを根底から排除し、付帯音の一切発生しない澄みきった高域ディテールを提供します。

■ Focused Elimination™ (エンクロウジュア デザイン)

Vantage のエンクロウジュア造形美は、航空機グレード アルミニウムの生地より精巧な切削加工によってのみ成り得ます。

エンクロウジュアへ使用される素材の質量、面積そして硬度を分析し、エネルギー損失する事無くキャビネット共振をコントロールする YG 社独自技術は Vantage へも注ぎ込まれています。

音響上、理想的フォルムの具現化は、空間再現/トランスペアレンシー再現にとって必要不可欠な条件です。

ドライバーより放射される 360°音波伝達の理想的な放射を具現化する為に、フロント・バッフルは高度な理論によって裏付けされコンピュータにより算出される極めて複雑な曲面に削り出されます。

このフォルム具現化する為にフロント・バッフルへは、最大 32mm 厚の航空機グレードアルミニウムを採用。

リア・バッフルへも同様の 32mm 厚、更にサイド・パネルへは最大 13mm 厚航空機グレード アルミニウムが採用されています。

「アルミ製エンクロウジュアは共振しない」と言う誤った声を聴く事がありますが、アルミニウムも共振します。またアルミニウムに比べ「共振しにくい」素材も数多く存在するのも事実です。

アルミニウム素材の最大の利点は、品質及び質量管理が徹底されている限り特性管理が容易に割り出せる事にあります (コントロールする技術があることが前提となりますが...)

またアルミニウムの持つ「質量」対「強度」=「軽く、硬い」という特性がもたらす共振発生から終息までの時間が極めて短くコントロールし易いという点も他の材質より圧倒的優位である事は明らかです。

YG ACOUSTICS では同社製品に採用される全てのアルミニウム製パーツは裁断、切削加工、アッセンブリーに渡る全ての工程を徹底した管理の元で自社生産されます。

厳しい品質、質量管理により生み出される各パネルは「Focused Elimination™」アルゴリズムによって個々の共振周波数特性が割り出され、ドライバーユニット再生帯域に何等影響する事のないエンクロウジュア全体の設計へと導きます。

更に「密閉型」エンクロウジュアでは、ドライバーユニットのストロークによって発生するエンクロウジュア内部の背圧処理が極めて重要になります。

補強リブや、緩衝材のむやみな使用はドライバーユニットのピストンストロークへ直結する背圧の乱れを引き起こし定在波と同様、メカニカル・ロスの直接的原因となります。

リブや緩衝材を必要としない「Focused Elimination™」防振加圧のアルゴリズムは 2 モジュール構成からなる Vantage のエンクロウジュア構造に於いて、モジュール/パネル毎に共振周波数が分析され、最適化されます。

結果、如何なる音量レベルに於いても、エンクロウジュアの振動による再生音への悪影響から解放されるのです。

背圧によって生じるエンクロウジュア内部の乱気流を最小限に抑え、ドライバーユニットをメカニカル・ロスから解放したのです。

“エンクロウジュア・レス”の理想へ限りなく近づきました。

■ 仕様

ユニット	:	BilletCore™ 22cm(ウーファー) X 1、18cm(ミッドバス) x 1、ForgeCore™ツイーター x 1
偏差	:	可聴帯域 : ±2dB 以下
ユニット間位相誤差	:	左右ペア間含め 5°以下
フィルター	:	Dual Coherent Filter™ 1.75 k Hz、65Hz / 24 dB
周波数特性	:	24Hz~40 k Hz
音圧レベル	:	87 dB
寸法	:	112 x 32 x 54 cm (H x W x D)
重量 (1 本)	:	72kg



Photo: シルバー仕上げ

AccAinc.

〒106-0031 港区西麻布1-15-1 森口ビル7F ■ Tel: 03-5785-0661 Fax: 03-5785-0662

www.accainc.jp